

# たげな新聞

2012年9月 秋号 (3)

製作：たげな新聞プロジェクト  
メンバー78名+2企業

mail : takenoura\_news@yahoo.co.jp

夏バテしていませんか？

そろそろ暑いのも  
おさまってくると思いますが、

水分をしっかりとって、  
女川にさんまが水揚げされるのを  
楽しみに待ちましょう。

## 祝 初水揚げ ホタテ

甘くて、おっきくて、  
たげなのホタテは、うめえばりいっそだ♥  
(おいしいの一言につきる)



## 沖のガレキ撤去 継続中

安全な養殖場確保のために、  
三陸ボランティアダイバーズさん  
のご協力をいただき、  
海底の清掃と調査をしています。

今回(7/14)は、  
アコ島のあたり水深25mまで  
潜ってくれました。

支部の皆さんは引き上げ作業。



海底には、からまったロープ等がいっぱい。  
養殖をするために、1つ1つ取り除きます。



打ち合わせ中…  
支部の皆さんとダイバーさん

## 竹浦漁港のあゆみ

6月

下水道排水処理施設が  
取り壊されました。



7月・8月

防波堤の工事が始まっています。

がんばれ！  
田中建設！  
ありがとう  
田中建設！



# 集団移転

2012年7月9日、  
復興整備協議会において、女川町離半島地区の防災集団移転促進事業計画が同意され、公表されました。

私たちは、それぞれの決意でこれから前に進みます。  
皆さんひとりひとりの心には、様々な思いがあると思いますが、  
たげな新聞では、みんなのふるさとである竹浦の「あゆみ」を、お伝えしていきたいと考えています。

本当は、集団移転に関してお伝えしていいのか、迷いました。  
重要事項だけに、気持ちを刺激したり、淋しい思いをさせてしまったりするのではないかと…。

でも、  
現実をきちんと見つめて、「竹浦の今をみんなで共有すること」が、たげな新聞の使命だと思い、  
大きな一歩を踏み出すことにしました。

何卒、ご理解いただきますようお願い致します。

文責：竹浦 鈴木洋子<sup>ひろこ</sup>

竹浦では、竹浦区役員や竹浦復興委員会が中心となって、  
集団移転に関する住民主体の活動を行っています。  
一部ではありますが、ご紹介いたします。

- アンケート、意識調査（3回実施）
- 高台移転にかかる土地所有者の土地提供同意書提出
- 高台移転地の住宅建築のあり方、手法について町への提言
- 高台移転候補地への道（希望の小道）づくり、希望の小道散策（竹浦の人、女川町議員、有識者）
- 地域住民を対象とした住宅間取り設計相談
- 集団移転の勉強会（数多く実施）

2011年 8月21日 : 竹浦高台移転候補地独自現地調査【(有) ジオテクノ中里俊行氏】

2011年 9月25日 : 同 調査説明会 【(有) ジオテクノ中里俊行氏】

2011年 11月20日～22日 : 新潟県中越地区視察  
(中越地震の集落集団移転、長岡市、小千谷市、旧山古志村)

2011年 12月 3日 : 同 新潟視察報告会

2012年 5月12日 : 大阪大学工学研究科 木多研究室 卒業論文・設計報告会

## これからも

**私たちが住む家なんだから、自分で、家族で、考えよう。  
私たちが生まれ育った部落なんだから、みんなで考えよう。**

